

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
社会	歴史的分野	教育出版

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・各章末と次の章の導入とを合わせて、時代の変化に着目することができるように配慮されており、系統性・発展性を十分に踏まえた構成となっている。また、人物を取り上げる際には、小学校との関わりを明らかにし、小学校の歴史学習との接続・関連が十分に図られている。 ・学習課題と対応させた「ふりかえる」が設けられ、基礎的事項の整理・確認を行ったり、資料をもとに歴史的事象の意味について説明したりすることができるよう工夫されている。 ・見開きのページごとに学習課題を明示し、生徒が課題意識をもって学習に取り組むことができるように配慮されている。 ・資料や人物を通して様々な側面から学習を掘り下げていくページが設けられており、歴史的事象について発展的な学習が進められるようになっている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学習意欲を喚起する資料が精選され、見開きページの左上に配置されている。 ・必要に応じて「読み解こう」のコーナーを設け、資料を読み取る際の具体的な手がかりが示されており、学習の進め方や思考の仕方などの学び方が身に付けられるように配慮されている。 ・各章の終末には、年表や地図を活用した穴埋め形式の問題が位置付けられており、家庭学習に十分配慮した内容になっている。 ・博物館や資料館、地域の文化財を活用した内容が取り上げられ、地域調査の方法が示されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・杉原千畝や一揆の参加者が署名した傘連判状が取り上げられており、ふるさとへの誇りと愛着を育む学習に配慮されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ、字間、行間は適切である。写真や図表などの印刷は鮮明で、見やすいものになっている。 ・巻末には、歴史年表や国と都道府県の対照図、各地の主な遺跡・史跡を示すなど、生徒が使用しやすいように工夫されている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の移り変わりを大観しながら、各時代の特色を考察し、我が国の歴史の大きな流れを理解することができるように工夫されている。 ・多様な資料に基づいて、広い視野からの考察を促すとともに、国際的な見地からも歴史的事象について考察することができるように構成・配列されている。